

## 編集後記

学部時代にサイクリング・ツーリングをするサークルに入って以来、スポーツ自転車に乗っており、今でもそこそこの頻度で自転車通勤しています（いらっしゃったことのあるかたはおわかりだと思いますが、私の職場(核融合研)はちょっとした高台にあり、なかなか良い運動になります)。

残念ながら、最近は通勤以外ではほとんど走る機会がないものの、色々なところを走ることができ(輪行袋というのを使えば、日本でも鉄道・航空機で運ぶこともできます)、疲労でご飯がおいしく食べられ、温泉がひときわ気持ちよく感じられる自転車はいまだに大好きです。また「人生とは自転車に乗るようなものだ。ペダルをこぐのをやめなければ、転びはしない」(クロード・ペッパー；米国の政治家)など、自転車にかかわる好きな言葉もありますが、一つ気に入らない言葉があります。「自転車操業」というヤ

ツです。Wikipediaを見てみると想像以上にしっかりした説明があって驚きましたが、本来の意味としては「ペダルをこぐのをやめれば倒れる」ところから来た比喻らしいです。でも実際のところは、漕ぐのをやめても構造的な安定性もあるので、ハンドルさえ持っていればすぐには転ばないですよ。

むしろ踏み込んだとき反対側が上がることで、次はその足が駆動に使えるようになる、と考えればこれは投資に相当するものですし、何かの開発研究をして、それを利用して次はその応用研究をする、というのは真の意味で「自転車操業的な研究」ではないかと思うのです(強弁)。

ということで(?)、ぜひ核融合研にお越しの際は自転車をご利用ください。名古屋駅から38キロ、多治見駅からはほんの5.4キロです。※最後の1キロは平均斜度10%あります。(八木重郎)

### プラズマ・核融合学会役員

会 長：吉田 善章 副会長：白谷 正治(推薦委員長：学会賞) 森 雅博(推薦委員長：研究助成, 男女共同参画委員長)  
常務理事：下妻 隆(総務委員長)  
理 事：浅野 克彦(財務委員長) 浅野 史朗 上田 良夫(年会運営委員長)  
内野喜一郎(支部・地区研究連絡会委員長) 大野 哲靖 小野 靖  
岸本 泰明(研究部会連絡委員長) 久保 博孝(広報委員長) 坂本 瑞樹(企画委員長)  
神野 雅文 竹入 康彦 中井 光男  
波多野雄治(編集委員長) 長谷川 晃  
監 事：利根川 昭, 中村 圭二

### プラズマ・核融合学会誌編集委員会

編集委員長・チーフエディタ：波多野雄治(富山大) 副委員長：坂本瑞樹(筑波大)  
エディタ：金子俊郎(東北大), 江尻 晶(東大), 中村祐司(京大), 城崎知至(広島大), 小西哲之(京大), 酒井 道(滋賀県立大)  
編集委員：青木 順(阪大), 石野雅彦(量研), 伊藤篤史(核融合研), 伊庭野健造(阪大), 小倉浩一(量研), 荻野明久(静岡大), 尾崎 哲(核融合研), 加藤 進(産総研), 神吉隆司(海上保安大), 古閑一憲(九大), 小菅佑輔(九大), 佐々木徹(長岡技術科大), 佐藤雅彦(核融合研), 染谷洋二(量研), 高橋裕己(核融合研), 高橋光俊(助川電気工業), 竹内 希(産総研), 龍野智哉(電通大), 西塚直人(NICT), 藤井恵介(京大), 星野一生(量研), 三重野哲(静岡大理), 三沢達也(佐賀大), 村上朝之(成蹊大), 柳 長門(核融合研), 吉橋幸子(名大), 渡邊裕樹(首都大)

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが学会編集委員会宛ご送付ください。送料当方負担にてお取り替えいたします。

### プラズマ・核融合学会誌第93巻第7号

編集・発行  
〒464-0075 名古屋市千種区内山3丁目1-1 4階 印刷 株式会社荒川印刷  
一般社団法人 プラズマ・核融合学会 編集委員会 2017年(平成29年)7月25日  
Tel. 052-735-3185 Fax. 052-735-3485  
E-mail: plasma@jspf.or.jp URL: http://www.jspf.or.jp/ 定価1,300円(税別)

本誌に掲載された寄稿等の著作権は一般社団法人プラズマ・核融合学会が所有しています。